



緊急行動の呼びかけ No2 パレスチナ YWCA 2009 年 1 月 8 日

ガザの子どもたちが、残忍なイスラエルの砲撃からの助けを叫んでいます
攻撃の中止を！ ガザの子どもたちには安全と安心の権利があります

12 日間にわたり、イスラエル軍はこれまで以上に血なまぐさい戦闘をガザで繰り広げ、女性と子どもを容赦なく殺害し、これでもかと言わんばかりの戦車による攻撃、さらに空爆を仕掛けました。2009 年 1 月 6 日、火曜日までに、215 人の子どもと 90 人の女性を含む 660 人の市民が命を奪われ、3,000 人の負傷者のうち 20%が重態、うち 30%は女性と子どもです。この 4 日間で行われた止むことないロケット弾・爆弾・砲弾による攻撃は、一気に大量の女性と子どもの犠牲者を生み出しました。

イスラエル軍による戦車(陸)・戦闘機(空)・戦艦(海)は、人々の生命・住居・病院・教育機関・シェルター・モスクを破壊し続けています。イスラエル軍の攻撃の前に、どこも安全な場所はありません。国連(パレスチナ)難民救済事業機関(UNRWA)のファクホウラ学校が昨日砲撃され、イスラエル兵によって家を追い出されて同校に避難していた女性・子ども・高齢者を含む 40 人が亡くなりました。イスラエルは封鎖をやめず、わずかな人道支援と医療品の通過を許可するのみです。砲撃と包囲を直ちに止めないなら、ガザは人道的壊滅状態に陥り、回復不可能になるでしょう。

何度も何度も、国連はアメリカの拒否権に振り回され、イスラエルが自衛と安全の名の下に、女性と子どもを殺戮するという恥ずべき行為を正当化しています。**女性と子どもの殺害が一体どのようにイスラエルに平和をもたらすのか、その回答はありません。イスラエルの政治主導者たちの関心は、さらに何人のパレスチナ人を殺せばイスラエルに平和がもたらされると考えているのでしょうか？**

国連は繰り返し、女性と子どもの犠牲を直ちに食い止めるという責任を果たすことに失敗しています。そしてイスラエルの攻撃は、安全と自衛という口実で常に正当化されます。18 ヶ月続いているガザの包囲自体が、まさに戦争行為なのです。(ハマスによる)カッサム・ロケットの発射は、この残忍な包囲に対する絶望的な反撃で、包囲が解かれればロケット弾攻撃を止めることをハマスは明確に表明していました。

世界がテロ行為撲滅に誠実に取り組むなら、国家的テロ行為であるイスラエルのパレスチナ占領について説明責任を果たし、占領に終止符を打つべきでしょう。そして、市民の殺害はテ



口行為の最たるものであることが認識されるべきでしょう。ガザでの戦争行為と罪無き人々に対する邪悪な殺戮行為を(世界中の)市民社会が告発しているにも関わらず、世界の大半の国々の政府は沈黙するか、中東和平の責任と誠実な取り組みを怠ったことが今回の戦争を引き起こしたということを認めようとしません。イスラエルは、正義による平和のみが、戦争ではなく安全を生み出すという理解に欠けています。

2006年のイスラエル軍によるレバノン攻撃は平和をもたらしませんでした。また、引き続き西岸地区とガザの占領、そして基本的人権の侵害も平和をもたらしません。残念ながらアメリカは、自身の及ぼす悪影響とイスラエルに対する一方的支援が平和をもたらさないことを理解していません。正義をもってのみ、平和と安全は実現されるのです。

中東や中東を越えた諸地域が我慢の限界を超える前に、各国政府が沈黙を破り血まみれの大虐殺を直ちに止めに入るように、国際社会が引き続き各国政府に働きかけることが急務です。

私たちは国連が本来の方針に立ち、遂行されないでいる諸決議の実施、なかでもパレスチナ人の本来の権利を認め、イスラエルがパレスチナとアラブ地帯を占領することをやめさせるよう、強く訴えます。

パレスチナ YWCA は罪無き市民の死を悼み、その魂の平和を祈ります。

1. 世界中の YWCA および支援団体は、今回の虐殺で殺された人々の追悼のためのキャンドル・ピースアクションを行ってください。
2. すべての YWCA、人道的人権団体、国際的 NGO、そして国際社会は、自国の政府に働きかけ、イスラエル政府に圧力をかけ、即時、罪の無い市民の殺傷をやめ、ガザ包囲を解くことを求めてください。
3. 近隣諸国は国境を開き、人道支援および医薬品が届くようにしてください。
4. 世界の YWCA と国際社会は、国連安保理に呼びかけ、緊急理事会を開き、制裁を含む具体的方策を採択し、それによりイスラエルが国際人道法を守るようにしてください。
5. 国連は、日常的に殺され続ける市民、特に女性と子どもを直ちに保護してください。
6. すべての関係者は、イスラエル政治指導者をハーグの国際法廷に集め、無防備な市民に対する戦争犯罪を裁き、イスラエル政府が全ての人権法および人道法を守るよう、働いてください。

2009年1月8日
パレスチナ YWCA

(和訳: 日本 YWCA)